



防水きんき

【発行所】(一社)全国防水工事業協会近畿支部
〒540-0023 大阪市中央区北新町3-4
三信ビル3階
電話 06-6966-1555 FAX 06-6966-1588
URL <http://www.jrca-kinki.jp>
E-mail info@jrca-kinki.jp
【編集兼発行人】日下山 隆利

第37号目次

- 1面 一般社団法人への移行、事業活動報告
- 2面 平成25年度事業計画、近畿会員の動向、近畿支部役員、本部役員、事業活動報告Ⅱ
- 3面 技能検定ニュース、認定試験関係ニュース、新入会員の紹介、お知らせ
- 4面 技術・情報のページ「標仕、改修標仕、木造標仕」
- 5面 ”
- 6面 会員と人物紹介、ぶらり探訪
- 7面 協賛会社一覧
- 8面 特集 みんなで取り組む保険加入－現状と課題(準備編)－

一般社団法人として新たなスタート

一般社団法人への移行

平成三年十二月に公益法人として認可された社団法人全国防水工事業協会は、本年で二十一年目が過ぎようとしている。昨年二十周年記念式典が本部、近畿支部とも盛大に行われたことはご承知のとおりである。

さて、この度の公益法人制度改革に伴い、改めて「一般社団法人」(略称…一社)の認可を受け新たなスタートを切ることとなった。本年五月に行われた近畿支部総会も「第一回」支部総会となっている。

平成二十五年四月一日付で(一社)全国防水工事業協会高山宏会長より、「防水工事業は、これまでも良好な住環境の維持回復、循環型社会の形成など建築物の保存という極めて重大な役割を担い、豊かな国民生活の実現に貢献してきている。一般社団法人に移行しても、引き続き防水工事に関する技術の向上並びに工事業の健全なる発展を図るため、調査研究を行いその成果の普及向上に努め、建設産業の一層の発展に努力し、皆様のご支援をお願いする。」との挨拶が行われた。

事業活動報告

第二回近畿支部通常総会の開催



第一回(一社)全国防水工事業協会 近畿支部の通常総会は、平成二十五年五月十三日に、大阪市淀川区の新大阪ワシントンホテルプラザで開催された。司会日下山隆利より開会の宣言の後、棚田近畿支部長より次のような挨拶がされた。

冒頭、昨年の二十周年記念式典の開催と記念誌発行のこと、また、昨今の経済情勢の話題、業界の工事量の推移予想に触れ、次に、全防協の設立趣旨そして現状と課題について言及した。

「業界の課題を克服するため、防水工事業等専門工事業がより安心な職業であるよう適切な賃金の支払いや社会保険の加入への徹底を、(関連記事…八ページ)国として業界に要請してきている。これらをつまみ、法定福利費を含んだ見積内容を施主やゼネコンに提示するための内容の講習会

開催を本年(平成二十五年)秋に計画している。

我々の目指すところは施工業者の立場から発信する業界の正常化である。このことを理解いただき、これからの当協会の運営に協力を願う次第である。」

次に、正会員出席五十二社、委任状出席六十八社(計百二十社)で本総会の成立を確認後、議長に山口治副支部長が就任し議事審議に入った。議案は、次の通りで、原案通り可決・承認された。なお、第一議案は、パワーポイントで行った。

第一議案 平成二十四年度事業報告承認の件

第二議案 平成二十四年度収支決算報告の件

第三議案 平成二十五年事業計画案決定の件

第四議案 平成二十五年年度収支予算案決定の件

第五議案 支部役員補選の件

議案審議終了後新入会員の紹介、若手経営研究会の活動報告及び計画についての説明も行った。

次に会員の動向と平成二十五年事業計画を掲載する。

なお、議事録を送付済みである。

・近畿支部役員の変更
新任 藪内俊則 阪南工業株
退任 松下公俊 日化成工業株

防水は 田島です。



私たち田島ルーフィングは、アスファルト防水をはじめ、防水のトータル・ソリューションを提案します。

田島ルーフィング株式会社
www.tajima-roof.jp/

大阪支店 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-5
TEL (06) 6443-0431 FAX (06) 6445-0486

屋上防水で CO2削減

考えませんか? 環境と経済の両立。
<http://www.lonseal.co.jp/>

ほとんどの屋根・屋上防水仕様に施工できます。

- ハイレベルの遮熱性能を発揮「日射反射率最大約70%」
※近赤外部の分光反射率からの計算値
- 建物の改修サイクルの長期化
- 防水シートの劣化も大幅に抑制

長寿命・高耐久/遮熱防水仕様

ベストブルーフシャネツ
ロンブルーフシャネツ



太陽光線の赤外線を効率良く反射することで表面温度の上昇を抑えます。

ロンシール工業株式会社 大阪支店
〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-9-27 新大阪メッセビル4F
TEL.06-6304-2704 FAX.06-6304-6948

●近畿会員の動向

(3/31 現在)

●平成 25 年度事業計画

自 平成 2 5 年 4 月 1 日
至 平成 2 6 年 3 月 3 1 日

種 別	単 位	期 首	加 入	退 会	期 末
正会員	社	1 3 4	1	3	1 3 2
正会員の出先	事業所	4	—	—	4
賛助会員	社、事業所	2 5	1	—	2 6
特別会員	団体	1 1	—	—	1 1
計		1 7 4	2	3	1 7 3

●近畿支部役員

氏 名	役 務	会 社 名
棚 田 肇	支 部 長	棚 田 建 材 (株)
山 口 治	副支部長・経営委員長	高 分 子 (株)
上 田 正 義	副支部長・トーチ工法検定委員長	(株) 大 一 防 水 工 業
長 谷 克 己	会 計 幹 事	(株) 長 谷 建 材 店
日下山 隆 利	広 報 委 員 長	(株) ヒ ゲ ヤ マ
小 紫 雄 彦	技 術 委 員	パ ワ ー レ ッ ク ス (株)
杉 本 憲 央	経 営 委 員	(株) メ イ コ ウ
滝 川 太 郎	技 術 委 員	(株) 興 亜
堤 富佐雄	経 営 委 員	京 都 瀝 青 工 業 (株)
中 村 高 明	広 報 委 員	中 村 瀝 青 工 業 (株)
長 谷 忠 直	技 術 委 員	(有) 飛 鳥 工 業
藤 井 達 也	技 術 委 員	(有) 藤 井 技 建 工 業
薮 内 俊 則	技 術 委 員	阪 南 工 業 (株)
村 井 正 生	会 計 監 事	(株) 村 井 工 業 所
福 村 弘 文	会 計 監 事	(株) 山 建

●本部役員

棚 田 肇	常 任 理 事	棚 田 建 材 (株)
杉 浦 渉	理 事	エ イ ・ ア ー ル 工 事 (株)
山 崎 睦 治	理 事 ・ 支 部 技 術 委 員 長	山 崎 工 業 (株)
木 下 彰 久	監 事	(株) 木 下 謹 三 商 店

事業名称	概 要	備考 (時期)
1. 経営研究事業		
①支部組織の活性化	・ 委員会等組織の充実 ・ 若手経営研究会支援等	随 時 "
②新会員の加入勧奨	・ 入会積極勧奨の継続 地区別勧奨の強化	随 時
③認定制度への協力	・ 防水施工管理技術者認定試験実施予定	本部事業
④業界団体との交流	・ 近畿各地域業界団体との交流	随 時
⑤規約、規程類の整備	・ 支部細則、各委員会マニュアル他	随 時
2. 教育情報事業		
①認定制度研修 講習会実施協力	・ 防水施工管理技術者認定研修・実施協力	本部事業 H26/2
②研修会・講演会 講習会	・ 講演会 (時事、経済等)、パソコン講習会 ・ A u t o - C a d ・ ワード「イライラ根こそぎ解消術」 ・ 社会保険未加入等講習会 ・ エクセル「イライラ根こそぎ解消術」	3 ～ 4 回 H25/6/21 H25/8/27 H25/9/2 H25/10
③技能検定試験への 実施協力・支援	・ 職業能力開発協会との連携、協力 ・ F R P 防水実技試験の実施協力 ・ トーチ工法防水実技試験の実施協力 ・ アスファルト防水実技試験の実施協力 ・ 合成ゴムシート防水実技試験の実施協力 ・ 前、後期学科試験講習会実施 ・ 他防水団体との情報交換等	前期・後期 H25/7 実技試験 H25/12 " H25/12 " H25/12 " H25/8、H26/1 随 時
3. 広報出版事業		
①支部会報の発行	・ 「防水きんき」37、38号の発行	H25/8、26/1
②ホームページの更新	・ 支部ニュース提供 他	随 時
③広告掲載	・ 業界新聞等	随 時
4. 若手経営研究会		
①定例会・総会	・ 定例会・総会開催	H25/4 他
②研究会・講演会	・ 経営管理、営業活動、経験談聴取 等	H25/4/18 講演会
③その他	・ 技能検定実施時の協力 等	

事業活動報告Ⅱ

平成二十五年一月以降七月までの事業活動については、各種講習会の実施、防水きんき三十六号の発行、若手経営研究会活動等があり、その概要は次の通りである。

一、講習会

パソコン講習会

「AUTO-CAD LTにふれてみよう」

協力 ティエムランド

日時 平成二十五年六月二十一日 (金)

場所 (株) アクセス22

二、広報・出版

防水きんき第三十六号

発行 平成二十五年一月十日

内容 事業活動報告、技能検定ニュース、技術・情報のページ (防水施工法七訂版) 等





豊富な実績と高度な技術、
快適な住環境造りに貢献！

総合改修工事！ 関西最大の実績と歴史

35年に及ぶ技術とノウハウ

マンション20万戸を超える豊富な実績

ISO9001認証取得

旭技建株式会社

本社/〒566-0054 大阪府摂津市鳥飼八防1丁目19番4号

TEL. (072) 650-6020(代) FAX. (072) 653-6810

URL <http://www.asahi-giken.co.jp/> E-mail: asahigiken@cnr.ne.jp

●建設業許可番号/国土交通大臣許可(特-23)第12084号 ●一級建築士事務所/大阪府知事登録(ハ)第11750号



太陽光パネル固定システム

エネブリッド

水密性が高い
軽量で工期短縮

ア-キヤマデ

大阪営業所: TEL.06-6385-1261 www.a-yamade.co.jp

後期は改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業、アスファルト防水工事作業、合成ゴム系シート防水工事作業は、八月下旬よりの受



三、若手経営研究会
若手経営研究会定例会・総会
日時 平成二十五年四月十八日
場所 KKRホテル大阪
総会では、二十四年度の活動報告
が行われた。

総会後、山崎世美子氏（株）エン
ジェル代表）による講演会「男の
いきがい」が行われた。

日時 平成二十五年八月二十五日
場所 大阪国際大学



検査者の募集、申請受付及び諸準備に
続き、十二月中旬に実技試験が行わ
れる。学科試験は二十六年二月初旬
に行われる。

一、平成二十五年度前期

(一) FRP 防水工事作業実技試験概要

日時 平成二十五年七月三日

午前準備設営

午後実技試験

四日 午前 実技試験

場所 テクノセンター南大阪

受検者 二十一名

(二級十八名・二級三名)

防水施工管理技術者認定試験の実施

平成二十四年度の防水施工管理技術者認定試験は、平成二十五年二月十九日に東京で実施された。

近畿地区受講者は一名で、平松寛(株)ベルテック)が合格された。

平成二十五年四月以降に加入された近畿支部新会員です。よろしく
お願い致します。

正会員

・(株)ミズノ

代表取締役 水野 淳

奈良県桜井市大字吉備六三七番地の一五

・(株) ヤマトコーポレーション

代表取締役 森野 昌之

大阪市生野区小路一丁目二番十七号

講習会開催予定

平成二十五年八月二十七日

「ワードのイライラ解消術」

平成二十五年九月二日

「社会保険未加入問題等」

平成二十五年十月二十四日

—エクセルのイライラ解消術—

住所変更

・株式会社東洋シポデツク

二五四〇〇一二

大阪市中央区谷町二丁目九番三号

ガレリア大手前ビル

平成二十五年六月十七日以降

店材(株)材業ス清了
商 建 材 建 工
シ 建 材 建 イ ペ
ヤ 建 商 技 明
バ 辻 井 ベ リ
テ 洋 日 藤
タ
株(株)東(株)有(株)株(株)

技 術 ・ 情 報 の ペ ー ジ

平成25年版 公共建築工事・改修工事標準仕様書 木造建築工事標準仕様書の発表

平成25年2月に国土交通省ホームページ上で3年ぶりに、「公共建築工事標準仕様書（建築工事編）」（以下：標仕）、「公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）」（以下：改修標仕）が発表された。ご承知の通り、これらは一般に「旧建設省仕様、国交省仕様」と呼ばれ 国、国関係機関、都道府県、大手市役所、その他方自治体等 採用範囲が広い仕様書である。

1. 改訂方針と主な内容
- 改訂方針は概ね以下の通りである。
- ① 国としての施策への対応

② 国際化への対応

③ 関係法令、各種基準、及び規格等との整合

・法令改正に対応した見直し

・J I S、J A S等の公的規格改正との整合

・技術革新への対応と施工実態への反映

・技術、技能資格者の品質確保向上に資する活用

・その他



目次

1章 一般共通事項

2章 仮設工事

3章 土工事

4章 地業工事

5章 鉄筋工事

6章 コンクリート工事

7章 鉄骨工事

8章 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事

9章 防水工事

10章 石工事

11章 タイル工事

12章 木工事

13章 屋根及びとい工事

14章 金属工事

15章 左官工事

16章 建具工事

17章 カーテンウォール工事

18章 塗装工事

19章 内装工事

20章 ユニット及びその他工事

21章 排水工事

22章 舗装工事

23章 植栽及び屋上緑化工事

具体的な改正部分例としては、標仕 アスファルト防水に「露出断熱防水」が新設および、「建設技術審査証明制度」等に沿った環境対応型の改質アスファルトルーフィングシートが採用された。合成高分子系ルーフィングシート防水に粘着層または接着剤付シートを用いて施工の合理化を計った工法の追加、ルーフトレンのつばに防水層を100mm張りかけて防水機能確保向上を計った工法の追加された。また、ケイ酸質系塗布防水の新設等がある。（詳細内容はそれぞれ「標仕」、「改修標仕」を参照のこと。アンダーライン要注。）

2. 公共建築工事標準仕様書（標仕）

(1) アスファルト防水

- ① 材料
- 改質アスファルトルーフィングシートや部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート（J I S A 6 0 1 3）の品質規定が追加された。本材料は強風による飛散、かつ浮き等生じないための性能を有してるものとしている。部分粘着層付改質シートは、防水層と絶縁機能の役割を保持するもので、従来の砂付きあなあきルーフィングシートと異なる。露出防水層の主要材料の取扱となりうるものである。
- ② 防水層の種別
- イ 屋根保護防水密着防水に種別 A - 3 が追加された。類似仕様として屋根保護防水に A I - 3、B - 3、B I - 3 が追加。

□ 屋根露出防水絶縁工法に D - 3、D - 4 が追加された。

表 1 屋根露出防水の種別及び工程例

種別 D - 4			種別 D I - 4（断熱工法）		
工程	材料・工法	kg／㎡	工程	材料・工法	kg／㎡
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	1	アスファルトプライマー塗り	0.2
2	部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート張付け（1.5mm以上）	—	2	アスファルトルーフィング流し張り	1.0
3	砂付きストレッチルーフィングアスファルト流し張り	1.0	3	断熱材張付け	1.0
4	仕上げ塗料塗り		4	部分粘着層付改質アスファルトルーフィング張付け（1.5mm以上）	—
			5	砂付きストレッチルーフィングアスファルト流し張り	1.2
			6	仕上げ塗料塗り	

注（詳細注は本文を参照のこと）

(2) 改質アスファルトシート防水

- ① 材料
- 粘着層付および部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート（J I S A 6 0 1 3）の規定が新設された。
- ② 防水層の種別
- 屋根露出防水に種別AS-J 1（常温粘着工法）の他、A S - T 3、A S - T 4、A S - J 2 A S I - T 1、A S I - J 1 が新設された。

表 2 屋根露出防水の種別及び工程例

A S - J 1（常温工法）			A S - T 3（トーチ工法）		
工程	材料・工法	kg／㎡	工程	材料・工法	kg／㎡
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	1	アスファルトプライマー塗り	0.2
2	粘着層付改質アスファルトシート（1.5mm以上）	—	2	部分粘着層付改質アスファルトシート（1.5mm以上）	—
3	粘着層付改質アスファルトシート（2.0mm以上）	—	3	改質アスファルトシート張付け（3.0mm以上）	—
4	仕上げ塗料塗り	0.3	5	仕上げ塗料塗り	0.3

注（詳細注は本文を参照のこと）

(3) 合成高分子系ルーフィングシート防水

- ① 材料
- 粘着層または接着剤付シートを用いて施工の合理化を図った工法の追加され、例えばS - F 1における接着剤の塗布量を下地面のみとする。
- ② 防水層の種別
- 断熱工法の接着工法（S I - F 1、S I - F 2）、および機械的固定工法（S I - M 1、S I - M 2）が追加された。

表 3 合成高分子系ルーフィングシート防水の種別及び工程例

S I - F 1（断熱工法）			S I - M 2（断熱工法）		
工程	材料・工法	kg／㎡	工程	材料・工法	kg／㎡
1	プライマー塗り	0.2 (0.3)	1	—	
2	接着剤／断熱材		2	防湿用フィルム／断熱材	
3	接着剤塗布	0.4	3	絶縁用シート敷設	
4	加硫ゴム系ルーフィングシート（1.2mm）張付け		4	塩化ビニル樹脂系ルーフィング（1.5mm）固定金具による固定	
5	仕上げ塗料塗り	0.25			

注（詳細注は本文を参照のこと）

- ③ 施工
- ルーフトレンのつばに増張り用シートを100mm張りかけて防水機能確保向上を計った施工が追加された。

(4) 塗膜防水
材料では、ウレタンゴム系塗膜防水で J I S A 6 0 2 1 (建築用塗膜防水材) により種類はウレタンゴム系高伸張形とされた。

(5) ケイ酸質系塗布防水 (新設)
この節は、現場打ち鉄筋コンクリート下地に、ケイ酸質系塗布防水材を用いて施工する塗布防水に適用するとされた。

① 材料
J A S S 8 T - 3 0 1 (ケイ酸質系塗布防水材料) に適合するものとし、種類は C - U I タイプ、または C - U P タイプと規定された。

② 防水層の種別
表 4 ケイ酸質系塗布防水層の種別及び工程例

C - U I			C - U P		
工程	材料・工法	kg / m ²	工程	材料・工法	kg / m ²
1	下地処理	—	1	下地処理	—
2	ケイ酸質系塗布防水材	0.6	2	ケイ酸質系塗布防水材	0.7
3	ケイ酸質系塗布防水材	0.8	3	ケイ酸質系塗布防水材	0.8

注 (詳細注は本文を参照のこと)

(6) シーリング
材料については外装材タイルに用いるシーリング材は、11章タイル工事の (11.3.4) シーリング材によると規定された。
接着体の組み合わせとシーリングの種類にポリ塩化ビニル樹脂形材および水回りが追加された。

表 5 接着体の組み合わせとシーリング材の種類例

接着体の組み合わせ		記号	主成分による区分
樹 脂 製 建 具	ポリ塩化ビニル樹脂形材	M B - 2	変成シリコーン
水 回 り	浴室・浴槽	S R - 1	シリコーン系

注 (詳細内容は本文を参照のこと)

3. 公共建築改修工事標準仕様書 (改修標仕)

適用範囲、基本要求品質、施工一般および改修工法の種類および工程 (新規防水工法の種別改正等があるものを除く) は改定なしとなっている。

(1) 改修工法の分類
改修工法の分類は次のようにアルファベット、数字の組合せからなっている。

○ ○ ○ 工法

- ・初めの○ 既存防水工法による区分 (例 P : 保護アスファルト防水工法、M : 露出アスファルト防水工法 等)
- ・2番目の○ 既存の保護層および防水層の撤去・非撤去のよる区分 (例 1 : 保護層および防水層の撤去、4 : 露出防水層非撤去 等)
- ・3番目の○ 新規防水工法の種別による区分 (例 C : 屋根露出防水密着工法、X : ウレタンゴム系塗膜防水工法 等)

(2) 防水層の種別
前述の新設追加のアスファルト防水、改質アスファルトシート防水、合成高分子系ルーフィングシート防水、塗膜防水の材料や工法が、それぞれ改修工法に組み入れられている。
但し、下記例のアスファルト露出防水密着工法 (Cタイプ) が M 4 C 工法に追加されている。

表 6 屋根露出防水密着工法の種別及び工程

C - 3			C - 4		
工程	材料・工法	kg / m ²	工程	材料・工法	kg / m ²
1	アスファルトプライマー塗り	0.2	1	アスファルトプライマー塗り	0.2
2	改質アスファルトルーフィング張付け (1.5mm以上) アスファルト流し張り	1.0	2	改質アスファルトルーフィング張付け (1.5mm以上) アスファルト流し張り	1.0
3	ストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	3	砂付きストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0
4	砂付きストレッチルーフィング アスファルト流し張り	1.0	5	仕上げ塗料塗り	
5	仕上げ塗料塗り				

注 (詳細注は本文を参照のこと)

4. 木造建築工事標準仕様書 (木造標仕)

国土交通省「公共建築木造工事標準仕様書」の平成25年度版改定に当たり、新たに防水工事が規定される (10章) ことになった。
防水工事では、F R P 系塗膜防水工事、シーリング工事、透湿防水シート工事、防水テープ工事およびケイ酸質系塗布防水工事に適用する。又、1章一般共通事項に関連事項 (技能士) が規定されている。

(1) 技能士 (職業能力開発促進法による)
「技能士 (一級技能士又は単一等級) は、適用する工事作業中、1名以上の者が自ら作業すると共に、他の技能者に対して、施工品質の向上を図るための作業指導を行う。」としている。

(2) F R P 系塗膜防水工事
今回の改定の基本資料となったのが (平成 17 ~ 24 年) 「木造住宅バルコニー F R P 防水施工標準仕様書」であり、以前に紹介説明しているので詳細は省略したい。ここでは F R P 系塗膜防水の工程の紹介のみとする。

表 7 F R P 系塗膜防水の工程

平 場			立上り		
工程	材料・工法	kg / m ²	工程	材料・工法	kg / m ²
1	プライマー塗り	0.2	1	プライマー塗り	0.2
2	・ 防水用ポリエステル樹脂塗り	0.4	2	・ 防水用ポリエステル樹脂塗り	0.2
	・ 防水用ガラスマット #380 張付け、防水用ポリエステル樹脂塗り塗布含浸	1.4		・ 防水用ガラスマット #380 張付け、防水用ポリエステル樹脂塗り塗布含浸	1.2
	・ 防水用ガラスマット #380 張付け、防水用ポリエステル樹脂塗り塗布含浸	1.4		・ 防水用ガラスマット #380 張付け、防水用ポリエステル樹脂塗り塗布含浸	1.2
3	防水用ポリエステル樹脂又はビニルエステル樹脂塗り (トナー入り) 塗り	0.4	3	防水用ポリエステル樹脂又はビニルエステル樹脂塗り (トナー入り) 塗り	0.2
4	歩行用仕上げ塗料	0.4	4	歩行用仕上げ塗料	0.4

注 (詳細注は本文を参照のこと)

なお再確認の意味で触れれば、F R P 防水の施工ポイントは、①下地が法令に準拠したもので基本要件を満たしていること、②適切な仕様を選定すること、③塗り重ね、塗り継ぎ時間間隔の遵守、そして④万全な安全対策である。(詳細内容は木造標仕を参照のこと)

文責 T. A.

※参考文献
公共建築工事標準仕様書、 公共建築改修工事標準仕様書、公共建築木造工事標準仕様書
国土交通省ホームページ

会員と人物紹介

京都瀝青工業株式会社

同社は昭和六十二年現会長堤富佐雄氏が京都市で設立した会社である。昭和三十五年より長期にわたり防水業界に関わり豊富な経験と実績を基にお客さまにとっての安心で満足とは何かを常に考え最良の仕事をする気配りの精神でユーザーのニーズに応え「専門技術を通じ社会に貢献」である。会社の理念は感動する共有できる心であること、喜びをイメージできる心であること、グローバルな視点を持つ心であること、ユニークな発想ができる心であること、誠実な心であること、を旨とする人と技術が一体となり蘇る建物を創造する。



堤富佐雄氏

堤富佐雄氏（近畿支部幹事）

堤富佐雄氏は平成十四年副支部長となり又技術委員長として大変尽力された。平成二十年本部役員就任、特にFRP防水工事作業の技能検定試験において当初から検定委員長として大きな貢献をしてきた。

近畿支部へのメッセージ

諸先輩方の御努力の中、防水業界も一世紀の歴史を刻み世代交代の時期に成りました。若手指導者の積極的な参画と活躍を期待し全防協の更なる発展を希望します。

株式会社 メイコウ

同社は昭和五十年、明工建材(株)滋賀支店の権利を買取り松田良和氏と杉本憲央氏が二人代表制で設立した会社である。「より責任ある施工のため常に研鑽しています。」をモットーに大津市を拠点として建築物の屋上防水・外壁化粧防水をメインとして地域密着で調査・対策・設計から施工までユーザーのニーズに応える活動をしている。基本理念は近江商人の「三方よし」である。



杉本憲央氏

杉本憲央氏（近畿支部幹事）

幹事としてのキャリアは浅いが支部の活性化・発展のため貢献したいと思っている。滋賀県で防水技能士を養成すべく合成ゴム系・シーリング・アクリルゴム系防水の技能検定委員を三十年以上、滋賀県職業能力開発協会の指導のもと務めている。年齢七十才「正しく生きる」をモットーに性格温厚でありたい。

近畿支部へのメッセージ

近畿支部は棚田支部長のもと一体となりまとまっていると思います。我々防水業界の発展のため事業の活性化・若年経営者の成長と参画を大いに期待します。近い将来に防水業界が分離発注となればいいですね。皆様のご協力とご支援で素晴らしい組織になりますことを願います。頑張ります。

ぶらり探訪

万願寺・最明寺滝

国道一七六号線JR川西池田駅を西へ寺畑信号を右折し、宝塚造形芸術大学・愛宕原ゴルフ場を目標に坂を上り、大学を通り過ぎ愛宕原GCの手前を右に折れ小さな石橋を渡ると万願寺の無料の駐車場があります。白壁に沿って山門に進むと、楓の葉が青々と新緑に映え、秋になると素晴らしい紅葉が見られると思います。拝観料は無料ですが、協力金として百円のお布施が必要です。万願寺の住所は川西市ですが、周りは宝塚市となっております。このような場所は「飛地」と呼ばれ各地に結構多くあるようです。

山号・神秀山、宗派・高野山真言宗で奈良時代聖武天皇の勅願により創建され平安時代に源満仲がこの寺に帰依し源一族の菩提寺としたために川西市の飛地になったようです。自宅から車で十五分程度の距離にこのような由緒ある寺院があったのにも一度も訪ねたことがなく、「ぶらり探訪」の取材のお蔭で思っています。近くに最明寺滝の案内板があったので、無料駐車場に車を置かせてもらい、表通りに出て右へ進み、川に沿って下って行き、赤い橋を渡らず直進すると落差十m程の「最明寺滝」に到着します。閑静な場所で、素晴らしい眺めでした。



T・H



株式会社 テイエム技建

代表取締役
松 茂 良 武
Matsumora Takeshi

本 社 〒579-8047 大阪府東大阪市桜町1番28号
TEL:(072)980-5655 FAX:(072)980-5658
<http://www.tm-g.co.jp> E-mail:tmg@m4.kcn.ne.jp

マンション・ビル
リニューアル工事
・総合建築
・シーリング工事
・各種防水工事
・外壁補修工事
・長尺シート貼工事
・塗装工事
・内装工事
・設備工事
・建物診断(調査・企画・提案)
・不動産業

加盟団体

一般社団法人マンション計画修繕施工協会
NPO法人 関西リニューアル協議会
社団法人 全国防水工事業協会 近畿支部
関西塗膜防水工事業協会
関西シーリング工事業協同組合
近畿防水リフレッシュ事業協同組合
近畿コンシステム工業会
関西サラセーナ工業会

営業所

倉庫事務所 大阪府東大阪市鷹殿町25-12 鷹殿ビル203号室
〒579-8036 TEL:(072)987-0102
東京営業所 東京都中央区新川2丁目22番3号 笹尾ビル5階
〒104-0033 TEL:(03)6280-4853 FAX:(03)6280-4854



0800-900-8117



ホームページ <http://www.dainichikasei.co.jp>

本 社 〒571-0030 大阪府門真市末広町8-13
TEL (06) 6909-6755(代) FAX (06) 6909-6702
東京支店 〒105-0013 東京都港区浜松町1-2-5
TEL (03) 3436-3801(代) FAX (03) 3436-3803
岡山工場 〒709-4312 岡山県勝田郡勝央町黒土115-1
TEL (0868) 38-5151 FAX (0868) 38-3745

～地球環境にやさしい 安心安全な
建築（防水・塗装）材料を
クイックデリバリーする総合商社～

ジャパンマテリアル株式会社

本社 大阪府摂津市鶴野1丁目6番24号 〒566-0035
TEL (072) 630-1161 FAX (072) 630-1162
<http://www.japanmaterial.co.jp>



代表取締役 松本 俊一



残暑お見舞い申し上げます



(有) 飛鳥工業 代表取締役 長谷 博文 〒634-0034 橿原市飛驒町2丁目8番 ☎ 0744-25-0722 FAX 0744-29-7577	(株) 石田商会 代表取締役 石田 千治 〒534-0014 大阪市都島区都島北通1丁目15番25号 ☎ 06-6923-2545 FAX 06-6928-2306	エイ・アール工事(株) 代表取締役 杉浦 渉 〒577-0821 東大阪市吉松2丁目7番19号 ☎ 06-6720-3551 FAX 06-6720-3553	(有) 紙川防水興業 代表取締役 紙川 勝見 〒653-0022 神戸市長田区東尻池町4丁目1番25号 E-mail:kamikawa-proof@feel.ocn.ne.jp ☎ 078-671-0140 FAX 078-671-0150
(株) 関城化学工業所 代表取締役 村井 均 〒5330-0012 大阪市北区芝田1丁目15番7号 E-mail:kanjoh@h6.dion.ne.jp ☎ 06-6372-2179 FAX 06-6372-6877	(株) 木下謹三商店 代表取締役 木下 和昌 〒540-0023 大阪市中央区北新町3番4号 三信ビル3階 ☎ 06-6966-1501 FAX 06-6966-1502	京都瀝青工業(株) 代表取締役 堤 大悟 〒612-8462 京都市伏見区中島秋ノ山町98番地 ☎ 075-623-1320 FAX 075-623-1322	協立技研(株) 代表取締役 森山 伸一郎 〒595-0055 泉大津市なぎさ町6番1号 きららセンタービル6F ☎ 0725-22-0515 FAX 0725-22-0575
(株) 興亜 代表取締役 滝川 太郎 〒601-8441 京都市南区西九条南田町56番地 ☎ 075-672-0161 FAX 075-672-0184	高分子(株) 代表取締役 山口 善一 〒599-8271 堺市中区深井北町3418番地の1 ☎ 072-278-4157 FAX 072-277-4936	三協工材(株) 代表取締役 小倉 俊一 〒550-0004 大阪市西区靱本町2丁目5番15号 ☎ 06-6441-2315 FAX 06-6441-2355	(株) 山建 代表取締役 福村 弘文 〒576-0016 交野市星田6丁目2517番6号 ☎ 072-893-1551 FAX 072-893-1552
(有) システムティコーポレーション 代表取締役 田端 仁 〒569-0054 高槻市若松町36番22号 ☎ 072-662-6886 FAX 072-662-6888	(株) 大一防水工業 代表取締役 上田 正義 〒574-0014 大東市寺川2丁目1番1号 ☎ 072-871-8951 FAX 072-875-2505	(株) ダイエーメンテ 代表取締役 谷口 瑛治 〒660-0062 尼崎市浜田町5丁目6番地12号 E-mail:dmt@r7.dion.ne.jp ☎ 06-4869-5515 FAX 06-4869-5516	大和技研(株) 代表取締役 井出 征明 〒664-0020 伊丹市寺本東1丁目3番30号 ☎ 072-777-3366 FAX 072-777-3367
棚田建材(株) 代表取締役 棚田 肇 〒657-0035 神戸市灘区友田町3丁目2番1号 防水工事と取り組んで50有余年 ☎ 078-841-3551 FAX 078-841-3553	玉木興産(株) 代表取締役 玉木 道廣 〒571-0017 門真市四宮5丁目1番34号 ☎ 072-884-5131 FAX 072-885-7652	(株) トータルワークス 代表取締役 日比野 淳 〒599-8241 堺市中区福田823番地5 ☎ 072-288-4202 FAX 072-288-4203	中村瀝青工業(株) 代表取締役 中村 高明 〒652-0058 神戸市兵庫区菊水町10丁目1番3号 E-mail:nakamura-r@muh.biglobe.ne.jp ☎ 078-577-8010 FAX 078-577-8020
日英工務(株) 代表取締役 鈴木 順也 〒577-0004 東大阪市稲田新町1丁目23番43号 ☎ 06-6746-1700 FAX 06-6746-8959	日興化成(株) 代表取締役 泉 勝之 〒532-0036 大阪市淀川区三津屋中3丁目9番26号 http://www.nikkoukasei.com E-mail:info@nikkoukasei.com ☎ 06-6101-1000 FAX 06-6101-1001	(株) 日商建材 代表取締役 深江 久 〒601-8302 京都市南区吉祥院西ノ庄測ノ西町35番地 ☎ 075-314-2652 FAX 075-314-2056	(株) 長谷建材店 代表取締役 長谷 克己 〒559-0005 大阪市住之江区西住之江2丁目16番13号 ☎ 06-6671-1952 FAX 06-6673-2361
初阪建工(株) 代表取締役 初阪 啓介 〒652-0803 神戸市兵庫区大開通10丁目2番16号 初阪第1ビル1階 ☎ 078-577-3730 FAX 078-578-0736	阪南工業(株) 代表取締役 藪内 俊則 〒590-0811 堺市堺区南陵町4丁目1番7号 http://www.hannan-kogyo.co.jp ☎ 072-280-5050 FAX 072-280-5060	(有) ハンワ 代表取締役 久堀 信也 〒599-8265 堺市中区八田西町2丁目18-51 丸十ビル302号 E-mail:hanwa@citrus.ocn.ne.jp ☎ 072-281-8810 FAX 072-281-8820	(株) ヒゲヤマ 代表取締役 日下山 隆利 〒665-0811 宝塚市南ひばりガ丘1丁目23番4号 http://www.higeyama.com ☎ 0797-89-9391 FAX 0797-89-9394
(有) 藤井技建工業 代表取締役 藤井 達也 〒606-8182 京都市左京区一乗寺赤ノ宮町8番地2 ☎ 075-712-5750 FAX 075-712-4055	(株) 伏見工業 代表取締役 菊田 正行 〒651-2148 神戸市西区長畑町9番2号 ☎ 078-926-6531 FAX 078-920-3223	フタバ興業(株) 代表取締役 友長 悟 〒564-0044 吹田市南金田1丁目10番18号 ☎ 06-6385-2781 FAX 06-6385-2794	宝寿産業(株) 代表取締役 船本 吉規 〒593-8326 堺市西区鳳西町1丁目77番9号 ☎ 072-264-7117 FAX 072-264-7034
(株) マトバ 代表取締役 的場 眞司 〒660-0811 尼崎市常光寺1丁目27番2号 ☎ 06-6401-1079 FAX 06-6401-1110	三重産業(株) 代表取締役 山下 博嗣 〒578-0921 東大阪市水走2丁目9番32号 E-mail:miesangyou@ktj.biglobe.ne.jp ☎ 072-965-6617 FAX 072-965-6618	三星産業(株)大阪支店 支店長 菅原 浩二 〒550-0002 大阪市西区江戸堀1丁目25番29号 江戸堀KNビル6階 http://www.mitubosisangyo.co.jp ☎ 06-6443-9721 FAX 06-6443-9720	(株) 村井工業所 代表取締役 村井 正生 〒544-0011 大阪市生野区田島5丁目8番28号 ☎ 06-6757-1725 FAX 06-6758-4097
(株) メイコウ 代表取締役 杉本 憲央 〒520-2152 大津市月輪1丁目13番地9号 ☎ 077-545-5512 FAX 077-545-0955	(株) ヤマトコーポレーション 代表取締役 森野 昌之 〒544-0002 大阪市生野区小路1丁目2番17号 http://www.yamato8010.net ☎ 06-7891-8010 FAX 06-7891-8011	山崎工業(株) 代表取締役 山崎 睦治 〒532-0001 大阪市淀川区十八条2丁目13番5号 http://www.yamazaki-ind.co.jp ☎ 06-6392-9471 FAX 06-6393-2421	(有) 和研防水工業 代表取締役 阿部 昭憲 〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1076-8 ☎ 0739-43-1116 FAX 0739-43-1117

アスファルト防水の最新技術
常温施工の防水工事用アスファルトコンパウンド

プレストシステム



PREST - SYSTEM



未来環境を創る防水材料メーカー

日新工業株式会社 <http://www.nisshinkogyo.co.jp>

大阪支店 〒550-0013
大阪市西区新町1-12-22
TEL(06) 6533-3191
FAX(06) 6533-3195



株式会社 フジキ

本社: 〒530-0044 大阪市北区東天満1丁目5番8号
TEL.06-6352-1571 FAX.06-6352-3070

神戸営業所: 〒650-0025 神戸市中央区相生町4-2-28 神戸駅前千代田ビル4F
TEL.078-367-4128 FAX.078-367-4129

<http://www.e-fjk.co.jp>

特集

みんなで取り組む保険加入

― 現状と課題（準備編） ―

棚田支部長の挨拶（二ページ掲載）の中に、社会保険の加入問題と関連する法定福利費、並びにそれに伴う見積書の作成内容についての講習会を、この秋に計画しているとの紹介があり、本稿では社会保険関連の現状と課題について「準備編」の意味で特集する。

一. はじめに

我が国の建設投資額は、ピーク時（平成四年）から平成二十三年までの間に約五十％も減少したが、大規模工事の元請けとなる特定建設業者は逆に十四％も増加しており、受注競争が激化している。これに伴い、単価引き下げ圧力が強まっている。そして、雇用、医療、年金保険（社会保険）に係わる法定福利費を削つてのダンピングが行われる結果、建設産業においては、社会保険等の未加入企業が多く存在している。

また、二十四歳以下の若年入職者が平成四年度の約二十五万人から平成二十一年度の約五万人へと急減する一方、五十五歳以上の就業者の割合が平成二十三年で約三十三％となるなど著しく高齢化が進行しており、熟練工から若手への技能継承

が困難となる結果、産業としての持続すら困難となる懸念が高まっている。

社会保険未加入の現状と課題

現状：＜企業別＞

3 保険とも加入している割合 84%、

＜労働者別＞

1 次下請 55%、2 次下請 44%

課題：若年入職者の減少、技能の継承が困難に

適正に法定福利費を負担する企業ほど受注競争が不利という不公正な受注環境

二. 法定福利費（雇用、医療、年金保険）

保険未加入企業は、法定福利費という必要経費を負担しておらず、その分のコストがかからない結果競争上有利となっているため、加入を徹底し、建設市場において健全な競争環境を構築することが急務である。

また、未加入企業の存在により労働者にとって最低限の福利すら確保されず、技能労働者の処遇低下を招き、これが若年入職者の減少の一因となっていることから、加入を徹底

させ、就労環境を改善させることにより、建設業の持続的発展に必要な人材確保を図ることが必要である。

三. 現状及び今後の対応

このような問題意識のもと、平成二十三年六月には建設産業戦略会議が「建設産業の再生と発展のための方策二〇一一」により未加入対策の必要性を提言するとともに、平成二十四年二月には「社会保険未加入対策の具体化に関する検討会」が具体的な取り組み方策をとりまとめ、さらに、平成二十四年七月には建設産業戦略会議が「建設産業の再生と発展のための方策二〇一二」により未加入対策の更なる徹底に取り組むべく提言した。

四. 見積書作成時の注意と講習会予定

前述の通り、本年は法定福利費の確保に向けた取り組みが本格化している。さて、昨年十月の「社会保険未加入対策推進協議会」において当協会を含む各団体から提出された、法定福利費が内訳明示された標準見積書が公表され、各団体はこの活用、普及への取り組みが求められている。全防協は防水工事業者に標準見積の考え方を示しその活用を図りたい。秋期講習会でその詳細を説明の予定である。

加入すべき公的保険例（法人）

就労形態	労働保険		社会保険		事業主負担計 (賃金等に対する比率)
	雇用保険	労災保険	医療保険	年金保険	
常用労働者	事業主負担 1. 15%	元請 一括加入	協会けんぽ健康保険組合等 事業主負担 5. 495%	厚生年金 事業主負担 8. 159%	○ 3 保険の負担 14. 804%
日雇労働者	日雇雇用保険事業主負担 1. 15% + 日額48～88円	元請 一括加入	国民健康保険又は協会けんぽ (日雇特例保険者)	国民年金	○ 日雇労働保険負担 1. 15% + 日額48～88円

(参考文献：「全防協二十四」等)

夢あふれる街づくりへのお手伝い

建築資材専門商社のリーディングカンパニー

◆化研マテリアル株式会社 西日本支社

〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目17番25号 第一福徳ビル1F

TEL:06-6310-9170 FAX:06-6310-9177

◆化研マテリアル株式会社 大阪物流センター

〒566-0035 大阪府摂津市鶴野1丁目6番15号

TEL:072-632-7400 FAX:072-632-7231

◆化研マテリアル株式会社 神戸物流センター

〒651-2128 兵庫県神戸市西区玉津町今津604番1号

TEL:078-915-0880 FAX:078-915-0881

KM 化研マテリアル株式会社

KAKEN MATERIAL CO.,LTD.

http://www.kaken-material.co.jp

Gasphalt

日本

地下外壁防水

検索

SINCE1915

株式会社 日本セメント防水製造所

本社／兵庫県尼崎市東灘波町3-26-9 TEL.06-6487-1546(代)

東京／東京都北区赤羽3-7-5-101 TEL.03-3598-1641(代)

http://www.wotaito.co.jp